



平成 14 年 11 月 6 日

各 位

駿河精機株式会社
代表取締役社長 鈴木敏夫
(登録銘柄 6468)
問い合わせ先
取締役管理部長 望月信行
0543-44-0311

平成 15 年 3 月期中間期の業績予想の修正について

平成 14 年 8 月 13 日付「平成 15 年 3 月期中間および通期の業績予想の修正について」で発表しました平成 15 年 3 月期(平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日)中間期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

連結業績予想の修正

(1) 中間期(平成 14 年 4 月 1 日～平成 14 年 9 月 30 日) (単位:百万円)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|----------|-------|------|-------|
| 前回予想(A) | 5,541 | 127 | 96 |
| 今回修正(B) | 5,456 | 71 | 22 |
| 増減額(B-A) | 85 | 56 | 74 |
| 増減率 | 1.5% | - | - |

(注) 通期の業績予想については変更ありません。(単位:百万円)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------|--------|------|-------|
| 通期(平成 15 年 3 月期) | 13,037 | 620 | 344 |

(2) 修正の理由

当期の事業概況の売上高は、IT 関連を中心とした光通信関連機器の需要の伸び悩みはありますが、自動車関連を中心とした精密金型部品の売上が好調に推移、また、前期に投入した光関連機器事業の新規商品の売上が寄与しているため、前回発表した業績予想のとおり順調に推移しております。

利益面では、為替差損 60 百万円を含め、経常利益 127 百万円を見込んでおりましたが、為替差損が 11 百万円となったことが大きな変動要因となり、経常利益を 71 百万円に修正いたします。また、経常利益の変更に伴い当期利益純利益を 96 百万円から、22 百万円に修正するものであります。

(3) ご参考：前期実績

(単位：百万円)

| | 売 上 高 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 |
|--------------------|--------|---------|-----------|
| 中間期 (平成 13 年 9 月期) | 4,972 | 101 | 125 |
| 通 期 (平成 14 年 3 月期) | 10,606 | 464 | 253 |

以上